

## 【拡充】若年世帯定住促進事業

H28事業費 2,148千円(拡充分1,000千円)

所属:企画財政局

まちづくり企画・調査担当

### 事業概要

転出超過傾向が顕著となっている小学校入学前の子どもを持つ世帯や、転入超過傾向である20代前半の若年者の定住促進に資する取組を、全庁的な視点から検討し実施する。

なお、当該事業は、新たな制度の構築や拡充ではなく、既存の素材・場を活用することで実施できる、定住促進に資する取組を全庁的な視点から検討実施することを通じ、全庁的に定住促進の取組に対する意識を醸成させるとともに、都市の魅力と活力を向上させ、「住んでみたいまち・住み

### 事業イメージ

#### ● 現行の取組（3歳おめでとう編）

平成26年度より、3歳児を持つファミリー世帯に対し、あまがさきの身近な自然や、小学校での生活などを紹介する冊子を、「市内で住み続けて欲しい」との気持ちを込めた職員からの手書きメッセージを記入したカードとともに送付している。

#### 新たなアプローチ対象は

- ・子どもをもつ前の世帯
- ・結婚前の若年層 etc

拡  
充

#### 新たなアプローチ方法は

- ・若者が参加するイベント
- ・転入、転居等の窓口 etc



#### ● 次年度以降の取組

全庁の職員・職場に対し、今ある既存の素材・場を活用することで実施できる、定住促進に資する取組を実施していく。

定住・転入の促進

職員の意識醸成

#### ● 28年度の取組（結婚おめでとう編）

28年度の取組は、婚姻届に尼崎独自のイラストを挿入したり、婚姻届提出時に尼崎への定住を促すパンフレット等を手渡したりと、これから尼崎で子どもを産み育てていこう、新婚カップルを対象とした取組を実施する。

なお、取組については、若手職員を中心に検討を進めながら、100周年の記念日である10月実施を目指し打ち出していくものとする。



ANATAGASUKI  
AMA GASUKI

### 評価指標

指標：「(尼崎市に)住み続けたい」(単位：%) H30目標値：50  
と回答する市民の割合

若年世帯を中心に、そのライフステージごとのきっかけを活用し、尼崎市への定住を促すアプローチを行うことで、「あまがさきに住み続けたい」と思っただけの人を増やしていく。

なお、この取り組みは「3歳児を持つファミリー世帯」「婚姻届を出した若年世帯」だけでなく、今後対象を広げて実施していくことで、長期的には、平成27年に策定した「尼崎人口ビジョン」及び「尼崎版総合戦略」に掲げる「5歳未満の子どもがいる世帯の転出超過の解消」を目指すもの。

# あなたのイラストで、未来の2人を祝福しませんか？

婚姻届のデザインを募集します



本市では、市民の尼崎に対する愛着を高める取組の1つとして、市制100周年を機に平成28年10月（予定）から婚姻届にイラスト等を挿入することになりました。

挿入するイラストについては、尼崎市職員の皆様からデザイン案を応募していただき、優秀作品（5作品程度）を選定させていただいたうえで、ホームページ等で市民投票を実施し、決定していきます。

## ●応募資格

尼崎市職員とその家族

（再任用・嘱託・臨時的任用職員含む）

## ●募集期間

7月4日（月）～7月25日（月）

## ●問合せ先

政策課 06-6489-6138

募集要項・申し込み用紙等、詳しくは行政支援システム内の政策課の掲示板をご覧ください。

婚姻届イラスト挿入に係るスケジュール概要（案）

	6月			7月			8月			9月			10月		
	初	中	下	初	中	下	初	中	下	初	中	下	初	中	下
デザイン案募集（庁内実施）				←→											
デザイン案選定（庁内）						●									
市長定例会見（市民周知・投票依頼）							●								
デザイン案市民投票								←→							
デザイン案決定										●					
運用開始													←→		